

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和6年8月16日(2024.8.16)

【公開番号】特開2024-101629(P2024-101629A)  
 【公開日】令和6年7月30日(2024.7.30)  
 【年通号数】公開公報(特許)2024-141  
 【出願番号】特願2023-5638(P2023-5638)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 1 B

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 9 9

【手続補正書】

【提出日】令和6年8月7日(2024.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、計数完了の報知について処理を簡素化することを目的とする。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

30

本発明の第1の実施態様に係る遊技機は、  
データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、  
出音手段(例えば、スピーカー75X)と、  
遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段(例えば、計数ボタン15X)と  
識別情報の変動表示を行うことが可能な可変表示手段(例えば、各リール3L, 3C, 3  
R)と、  
を備え、  
前記出音手段は、計数が完了した場合に計数完了音を出音可能であり、前記可変表示手段  
での変動表示中に計数が完了した場合も前記計数完了音を出音可能であることを特徴とす  
る。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

この構成によれば、計数完了の報知について処理を簡素化できる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

本発明によれば、計数完了の報知について処理を簡素化することができる。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

10

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、

出音手段と、

遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段と、

識別情報の変動表示を行うことが可能な可変表示手段と、

を備え、

前記出音手段は、計数が完了した場合に計数完了音を出音可能であり、前記可変表示手段

での変動表示中に計数が完了した場合も前記計数完了音を出音可能である

ことを特徴とする遊技機。

20

30

40

50